



THE Y'S MENS CLUB OF KOBE PORT
KOBE PORT

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988

神戸ポートワイズメンズクラブ

〒650-0001 神戸市中央区加納町 2-7-15
神戸 YMCA 本部事務局
Tel 078-241-7201
Fax 078-241-7479
E-Mail:houshi@kobeYMCA.org
http://www.kobeYMCA.org/

第1例会 第2木曜日 7:00-9:00P.M.
第2例会 第4木曜日 7:00-9:00P.M.

第 299 号

山田 滋己 神戸ポートクラブ会長『伝統を守りつつ、新しい開かれたクラブへ!』

2012 年 11 月

Philip Mathai 国際会長(IP)(インド) "Be the light of the world" 「世を照らす光となる」
Oliver Wu アジア地域会長(A.P)(台湾) "Years bring wisdom" 「歳月はY's をワイズ(賢者)にする」
成瀬 晃三 西日本区理事(RD)(名古屋クラブ) "Let Y's men Light Shine before Others, In the club, in the community, in the world"
「先頭立ってワイズの光を輝かそうクラブで、地域で、国際社会で」
上野 恭男六甲部部長(DG) "With the heart filled creative evolution. Let us enjoy Y's life. faithfully and constructively!"
「柔軟な創造で愚直に積極的なワイズライフを楽しもう」

11月強調月間(Public Relations Wellness)

ワイズデーは外部に活動報告をアピールするよい機会です。行政・他団体と積極的に関わりを持ち、幅広く広報されるような活動を行いましょう。

吉村秀喜 広報事業主任(長浜クラブ)

11月には Public Relations Wellness 広報事業強調月間です。メンバーの周りの方々に心からワイズメンズクラブの大切さを広めましょう。

<第1例会>

11月3日(土)10:00~14:00

しあわせの村で行われる神戸 YMCA チャリティーランに参加してプログラム運営に貢献しました。

<第2例会>

11月22日(木)19:00~ 神戸 YMCA 三宮 4F

<特別作業例会>

11月29日(木)19:00~ 神戸 YMCA 三宮 4F

B F ファンドの使用済み切手を整理します。ご家族友人から集めた切手を台紙に張ったまま、当日持参してください。25周年準備委員会も合わせて開催します。

<11月のお誕生者>

5日 水野 公子メット 14日 齋藤 敏子メット
23日 郡 美恵子ワイズ 26日 坂本 淳子メット

<10月出席状況> 出席率: 88.2 %

(出席総数) 15/17(出席率対象会員数)

出席数: メン 12、メイクアップ3、広義会員0、メネット 0、ゲスト 0、ビジター10 計25名

<現在のファンド・累計>

	10月	累計
ニコニコ	0円	61,158円
物品販売	0円	37,416円

今後の予定

<11月第1例会・チャリティー・ラン>

11月3日(土) 10:00~ しあわせの村

<11月第2例会>

11月22日(木) 19:00~ 神戸 YMCA4 階

<11月特別作業例会>

11月29日(木) 19:00~ 神戸 YMCA4 階

<12月第1例会>

12月7日(金) 18:30~ 柳ヶア(特養老人ホーム)
20:00~ グリーンホール神戸

<石坂哲郎さんを偲ぶ会>

12月8日(土) 14:30~ 神戸 YMCA チャペル

<12月第2例会>

12月20日(木) 19:00~ 神戸 YMCA4 階

食事代として各自2,000円ご負担頂きます。正会員の欠席、及びメネット・ゲスト他、出席連絡は、前々日までに坂本連絡主事まで。

《 11月の聖句 》

<死ぬ日は生まれる日にまさる。甲いの家に行くのは / 酒宴の家に行くのにまさる。そこには人皆の終わりがある。命あるものよ、心せよ。> (コヘレトの言葉 7:1-2)

11月の教会の行事に「永眠者記念日」というのがあります。秋の深まる季節の静けさと相まって、天に召された方々のことをつい想い出してしまいます。そんなときに目にとまった旧約聖書の智者の言葉です。誕生より死んだ方がよいというより、むしろ、死ぬ日が、その人の生涯の歩みに光を多く注ぐということでしょう。人生の最後まで YMCA をそしてワイズを愛されて神様の身許に召された石坂哲郎さんに注がれている光を感じています。(丹羽和子)

2012 2013 年度クラブ役員

【会長】山田 滋己【副会長】佐野 睦【書記】鈴木 誠也【会計】小田 浩【監事】山崎 往夫【連絡主事】坂本庸秀

会長メッセージ「改めてファンドとは何かを考えてみると」 山田 滋己

10月のBF(Brotherhood Fund)強化月間に、西日本区 岡野ファンド事業主任をお招きし、BFのみならず、国際における西日本区の状況から、BF資金の遣い道、BF代表の応募方法まで、教えて頂きました。

まだ自分自身、不勉強なところも多々ありますが、ファンドの大本は、各会員が収めた会費から拠出されており、さらにクラブ単位で会費の他に、じゃがいもやカード等の販売活動を通じてファンドを捻出しています。集まったファンドは、国際、西日本区等々ワイズメンズクラブとしての奉仕活動への活用はもとより、YMCAへも寄付され、青年の育成、未来を担う次世代の若手への支援、被災地支援等々に活かされます。大野嘉宏 元西日本区理事から教わったこと“社会に有益なリーダーシップをとれる若者を輩出することこそが最大の奉仕活動”に同感です。

10月にはじゃがいもファンド活動も実施し、YMCA、ワイズメンズクラブ以外の一般の方々にも、沢山のご協力を頂きました。いずれの方々にも、大切なお金であることは間違いありません。ですから、ワイズメンズクラブ、YMCAに関わる我々は、その意味を良く理解して、謙虚に受け取る事、そして活用した結果の報告を怠らないことが最も大切なのではないかと感じてきました。

我がポートクラブにおいても、各自自身がまずファンドを拠出することに加えて、一步一步、弛まぬ着実なファンド活動を推進すること、そしてその先にBF代表としての活動やYMCA支援等があることを常に頭に置き、今一度この機会に各自セルフチェックをして、今後の活動を実践して行ければと考えています。

<10月第1例会報告>

10月11日(木) 19:00~グリーンホール神戸

・今月はBF強化月間 岡野主任を迎え六甲部

ファンド研修会とIYC参加者からの報告会

出席:メン12、メネット0、ゲスト・ビジター10、
合計22名

・ドライバー 橋本忠男ワイズ

*開会点鐘 山田会長

*聖句祈祷 鈴木誠也ワイズ

10月は宣教の月、かつては多くの宣教師が日本に派遣されたが、現在日本人が宣教師として各地に遣わされている事を感謝して祈ります。

*杉本匡隆氏報告 IYC(International Youth Convention) Y'sのユースが世界から28ヶ国、アジアから日本、台湾、フィリピン、韓国4ヶ国120名、日本からは15名(東8、西7)参加、7月30日~8月5日ノルウェーで開催された。

・ウークでは手話だけで人間は、どこまで理解し合えるかbody language 表現力が大切、具体的に病人が出たらどうするのか等を学びました。

・文化交流では、日本はソラン節を踊り、韓国は、Kホップを踊りました。

・毎朝、祈りの時があり今回は自然災害にあった人々の為に祈りました。

・メンバ-増強と、リ-ダ-シップが大切でそれには人を引っ張って行く力、人としての魅力が大事(日本でも従来より言われている事ですが)

・話すこと、聞いても反論出来ない。会話力の重要性を強く感じた。

○皆様の支援でIYCに行けたことを感謝し、今回学んだ事を地域の人々に伝えたいと思います。

○前回より立派なりポートで今後の成長が楽しみです。



*岡野泰和 ファンド事業主任

・六甲部の皆さん、特にポートの皆様は、毎年ファンド事業に多大なるご協力に感謝します。

・今年も各クラブがBF目標をクリアして頂きたい、使用済み切手は部でまとめて一括して送る等、全員参加の意識を高めたい。

・BFは、重要です。

ワイズは世界につながっている。

つなげるのは、皆さまです。

・国際の状況、1922年にアメリカで生まれ90年、後10年で100年になる。目標を立てその時にプロジェクトを送りたい。

・各国の状況について説明あり、特に若者を育てたい、国際でも西日本のウエイトが高い。

*YMCAが目指しているもの

・力のない人、子どもを支援しよう、若者の力と

教育に支援する。IYC もその一つ、Y's Men's Club と協力して Change maker と Change agent を作る、呼びかけ人。2011 年 NY 国連でロミロさん(ブラジル)が演説された。「自分は貧しい町で生まれ、悪の道から YMCA のプールの参加して救われた」今 YMCA のプログラムに参加、世界の若者に呼びかけた。

*BF の使い道

BF 目標を達成して Brotherhood fund へ BF 代表を送ろう、私も 2006 年に派遣された。来年は、インド、アメリカ、アフリカへ募集中 EF は国際信託基金、JWF は西日本区ワイズ基金

* 今月の歌、「里の秋」

静かな静かな里の秋・・・ ああ 母さんとただ二人 栗の実煮てます いろいろばた。特に美味しい栗の実を思い出します！！

< 10 月第 2 例会報告 >

10 月 25 日(木) 19:00~ 神戸 YMCA4F 第 2 会議室

出席:大野、小田、齋藤、坂本、鈴木、橋崎、橋本、廣瀬、森、山崎、山田、計 11 名

10 月出席率:本日第 2 例会出席の坂本、橋崎、山崎ワイズ 3 名がメイクアップ出席になる為、出席 15 名欠席 2 名で 88.2%となる。

今後の予定:

- ・11 月 3 日(土)チャリティーランを第 1 例会とし、10 時~14 時の間ラッフル券の販売と大野ワイズ提供の奈良の柿を販売する。正午に記念写真を撮影する。
- ・11 月 22 日(木)第 2 例会
- ・12 月 7 日(金)18:30~ 特養老人ホームオリーブの方々と共に祝うクリスマス例会、20:00~ 東京むかでクラブとの DBC 合同例会、グリーンヒルホテル神戸
- ・12 月 8 日(土)9:00~ 東京むかでクラブ交流 14:30~16:45 石坂哲郎さんを偲ぶ会 14:30~ チャペル、15:45~ サイコー亭
- ・12 月 20 日(木)19:30~ 第 2 例会
- ・1 月 6 日(日)15:00~ 第 1 例会 於 有馬・泉郷荘
- ・1 月 12 日(土)YY フォーラム
- ・1 月 24 日(木)第 2 例会

じゃがいも販売は、520 箱在庫しており昨年の実績までにはもう少し努力が必要である。神戸真生塾納涼会で、郡委員長の下、たこ焼きととうもろこし販売は、売上合計 21,200 円に材料代 14,662 円を加えた 35,862 円を貢献することができた。

25 周年記念準備委員会を 10 月 17 日(水)大野、佐野、鈴木、山崎 4 名にて開催した。

- * 25 周年記念特別ブリテンとして 20 年以降の活動記録と、石坂さんによる保存文献から会員動向を加えたい。
- * 3 月 2 日(土)恒例の「平和を創り出すコンサート」を予定する。
- * 2013-14 年度六甲部部长を輩出し、事務局を設置するので、評議会を 7 月 13 日(土)と 3 月 15 日(土)を予定する。六甲部部会は 9 月として内容と共に山田次期部長が交渉中である。

(鈴木 記)

< 神戸 YMCA 国際協力バザー報告 >

10 月 21 日(日)朝から好天気恵まれて三宮会館にて「笑顔の“わ”」をテーマに開催された。物品販売、食べ物屋台、留学生のお国自慢情報と、多彩なプログラムが行われ、その中で他クラブの人たちやユースの人たちとの素晴らしい交流の機会ともなった。来場者 1050 名と盛況、我がクラブは恒例の特製ミックスジュース(100 円)、ウーロン茶緑茶(各 50 円)を販売、合計 35,750 円を売り上げ、材料代を足した 41,525 円と協賛金 20,000 円を貢献することができた。一時は並ぶほどの人気に、森恭子ワイズは終始リーダーとして担当され、いつも以上のユースリーダーの応援も得られて終了時間前に完売した。材料、道具の手配は郡 美恵子 CS 委員長に感謝。当日参加者は、郡、鈴木、廣瀬、森、山田、小田 6 名(他に水野、坂本庸)でした。(小田 記)



< チャリティーラン報告 >

第 15 回神戸 YMCA チャリティーランが 11 月 3 日(土)に開催されました。11 月 3 日は天気の特異日。今年も申し分ない天候に恵まれました。朝のひんやり感、ランナーにとっては心地よく、昼からの日だまりは参加者に憩いの時を与えました。我が神戸ポートクラブは、例年のラッフル券販売に加えて今回は柿の販売にチャレンジ。250 個の大和は明日香村ヒラタネ柿をなんと 2 個 100 円で販売。12,700 円の売り上げを記録しました。(計算があい

ません?) 8,000 円を神戸 YMCA に寄付しました。4,700 円は柿を提供していただいた大野ベンの兄、大野克美氏にお渡ししました。

また、ランナーとしては、森恭子ワイズと廣瀬献児ワイズがグループランに参加。今年新設された 100 分の 1 マラソンに郡美恵子ワイズ、水野雄二ワイズ、大野勉ワイズが参加。それぞれ健闘されました。

他の参加者は、小田浩ワイズ、齊藤勲ワイズ、坂本庸秀ワイズ、鈴木誠也ワイズ、大野智恵メット、山田滋己会長でした。以上、報告(大野ベン)



<じゃがいも 530 箱完売>

大きなファンドを確保できました。詳細は第 2 例会で報告します。皆様のご協力ありがとうございました。代金は小田会計へ、送料は郡までお願いします。(郡記)

<書記からの報告とお願い>

* 理事通信は会長から皆さんへメール配信されていますので、よくお読みください。特に今回は国際憲法の改正が僅かな差によって可決されたこと、また、ワイズメンズクラブの名称とロゴマークの変更が国際投票にかけられます。クラブとしての意見を検討しましょう。

* 11 月 29 日第 5 木曜日を特別作業例会とします。使用済み切手を集めて当日ご持参ください。出席できない方は、前日までにクラブのロッカーまで届けてください。第 1・2 例会欠席の方はメイクアップ出席になります。

* ビールやジュース類の缶のリングプルを集めて、12 月第 1 例会にご持参下さい。12 月合同例会に参加の DBC 東京むかでクラブの皆さんに預けて、身障者用車椅子贈呈の一部に貢献されます。

* 会長から転送される国際、西日本区、六甲部からの情報はきちんと読んで下さい。確かな情報を確保することは会員の権利であり義務なのです。2011-12 年度西日本区報 3 号が届きました。前年度 1 年間の記録になります。よく読んで頂き、神

戸ポートクラブの献金等について西日本区内の貢献度を確認して下さい。未だの方は、例会出席時に受け取って下さい。(鈴木記)

神戸 YMCA マンスリーレポート

1、10 月 1 日、学校法人で新入園児受付開始

毎年 10 月 1 日は幼稚園で新入園児の願書受付の日となっています。今年も同様に行なわれましたが、私たちの幼稚園 2 園もほぼ予定していた園児を獲得することができています。

2、10 月入学生を迎えて

西神戸ランチ内の「神戸 YMCA 高等学院」では、去る 10 月 3 日(水)に秋の入学式が行なわれ、10 月入学生 2 名を含む編入生 6 名が出席しました。これで合計 86 名の高等学院となりました。また、10 月 4 日(木)には、専門学校日本語学科で秋の入学式が行なわれました。今年は、48 名の秋の入学生を迎えました。

3、ワールド・チャレンジ

去る 10 月 13 日(土)は世界の YMCA において「ワールド・チャレンジ」という名前でギネスブックに挑戦がなされました。これは「ユースのエンパワーメント」を目的として行なわれた世界最大のイベントで 500 万人のユースがこれに参加することを目標としています。世界中で若者が一つの目標のために結集するのも、最終的な数は別として、面白い試みでした。

4、全国リーダー研修会、開催

年に一度開催されている全国 YMCA リーダー研修会が、今年は 10 月 6 日(金)~8 日(日)に、熊本県の阿蘇 YMCA において開催され、神戸 YMCA からは 9 名のボランティアリーダーが参加しました。

5、今後の予定

1)YWCA/YMCA 世界合同祈祷週プログラム

今年のテーマは「暴力に勝利はない 人権と尊厳の尊重を目指して」で、11 月 11 日(日)から 17 日(土)まで神戸 YWCA と共に祈りを合わせる機会を持ちます。関連イベントには是非、ご出席ください。

2)神戸 YMCA 国際協力募金街頭募金

日時：12 月 9 日(日)午後 2:00~4:00
場所：神戸元町大丸前

(水野雄二)